

事務事業名		監査事業			会計	一般会計						
課等名		監査委員事務局			事業種別	経常	開始	S30	終了			
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営								
		施策	94	効率的、効果的な行財政運営								
目的	対象(誰・何を)	・市の組織 ・関連団体 (南信州広域連合を含む)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	・財務に関する事務の執行及び経営に関わる事業の管理について、適法・適正かつ効果的・経済的に行われているか、また、合理的に運営されているかを監査し、組織				課や出先機関の数			345			
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所を信頼できると感じている市民の割合(%)				財政援助団体(出資金1/4以上)の数			8			
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	指摘事項等の件数に対して改善された件数の割合(%) (改善件数/指摘・検討要望件数)			80	70	90	95				
	成果指標	指摘・検討要望件数(件)			80	70	80	70				
定性目標	・法で定められた定期監査は全部署を対象に年一回実施する。 ・目的に沿うため当該年度の監査計画書に基づき着実に執行する。											
事業概要	1 定期監査:全部署を対象に前期と後期に分けて実施する。 ・監査手法としては、事前提出資料に基づき各部課長等との面接による聴取及び質問・閲覧を行う。 ・監査の結果は、市長及び市議会へ報告し、ホームページに公開する。 2 財政援助団体等監査:財政援助団体等及び所管課等の事務が法令に従い、適正かつ効率的に行われているか監査する。 3 行政監査:財務監査のみならず行政事務の執行についても効率性・経済性・有効性の見地から監査する。 4 工事監査:土木又は上下水道工事を対象に隔年で実施する。 5 要求監査:市長から要求があれば、その事項について監査する。											
	事業内容					名称			活動指標			
	24年度事業内容	1 定期監査 (南信州広域連合の監査は市に準じて実施)					1 監査実施部署の数			1 81件		
		2 財政援助団体等監査					指摘件数			0件		
		3 行政監査					意見・要望件数			55件		
4 工事監査					2 監査実施団体数			2 2件				
					3 行政監査実施数			3 1件				
					4 工事監査実施数			4 1件				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		2,125	2,635	2,401	2,401	(そ)諸収入は人件費に充当のため、実質一般財源は2,401千円						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他		585	585	585	585							
一般財源		1,540	2,050	1,816	1,816							
人件費計(千円)②		14,164		14,164								
正規職員所要時間		3,600		3,600								
臨時職員所要時間		1,200		1,200								
総事業費①+②		16,289	2,635	16,565	2,401							
事業内容・目標達成状況の振り返り	・指摘要望等の件数は減っているが、それらに対する改善された割合が低い。継続した監査の実施により適正な事務執行を促す。											
改革改善の考え方	①問題点	・定期監査に求める提出資料の増加 ・補助金等の適切な予算執行の状況と管理体制の把握										
	②改革提案	・定期監査資料の見直しを行う。 ・財政援助団体等の監査や行政監査の実施項目を精査し実施する。										